

農業体験に関わるアンケートのまとめ

飯田西中学校・千代地区（7月14，15日）

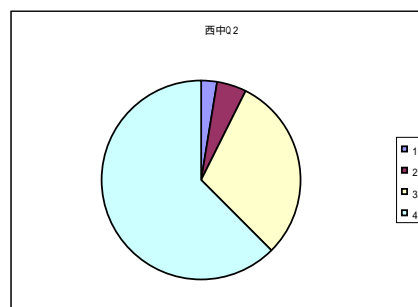
飯田市教育委員会

飯田西中学校の生徒が7月に二日間にわたって実施した「農業体験」のアンケートをまとめたものです。

飯田西中学校生徒数	80
-----------	----

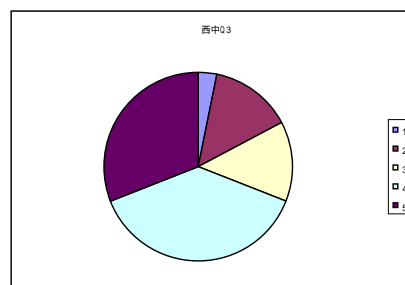
Q1 農業をやっているか。

- | | |
|------------------------------|----------|
| 1 専業農家 | 2 (3%) |
| 2 兼業農家 | 4 (5%) |
| 3 家族が食べる程度の米や野菜
などを作っている。 | 24 (30%) |
| 4 農業はやっていない。 | 50 (62%) |



Q3 Q2で1～3を答えた人で、日頃どのくらい家で農業の手伝いをするか。

- | | |
|-------------|----------|
| 1 毎日する | 1 (3%) |
| 2 週2～3回する | 4 (14%) |
| 3 週1回くらいする | 4 (14%) |
| 4 月に数回くらいする | 11 (38%) |
| 5 まったくしない | 9 (31%) |



Q4 Q3で1～4を答えた人で、どのような農業の手伝いをするか。

畑の作業（種まき 草取り7 肥料をやる2 水やりなど9 土を耕す2
野菜の収穫10 石拾い）
田の作業（稲刈り3）
果樹（摘芽 収穫 世話3）

Q5 あなたは幼稚園、保育園、小学校などでどんな農業体験（米づくり、野菜づくり、果樹、畜産など）をしたか。

米作り 52（田植え 稲刈り）
野菜作り 46（トマト さつまいも 大根 白菜 ヘチマ かぶ ジャガイモ
トウモロコシなど）
果樹 3（なしの収穫 リンゴの収穫）
畜産 1
やったことがない 5
家で自分で野菜を育てたことがある

Q 6 あなたは幼稚園、保育園、小学校でやった農業体験の中で、特に印象に残っていることは何か。

米作り 39
 田植え 12 稲刈り 5
 作った米でお餅を作ったこと 5
 地区のみんなで行った田植え
 土がぬめぬめしていて気持ちよかった(田植え)
 稲を鎌で切り取って刈り取れたこと

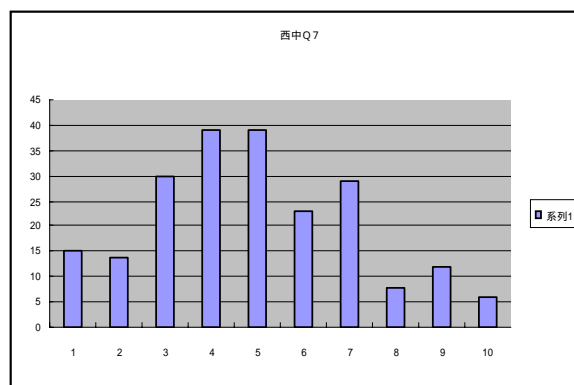
野菜作り 18
 ミニトマトやいちごを育てた
 トマトを作って食べたこと 3
 赤カブをみんなで作り食べたこと
 ジャガイモを掘ったこと 2
 なすをつくったこと
 トマトを採ったこと
 育てたサツマイモで焼いたりふかしたりして食べたこと
 サツマイモを収穫したこと 3
 サツマイモを収穫するときたくさんの人でぬいたこと
 サツマイモ堀でものすごい量がとれたこと
 ジャンボカボチャ作り
 大根の収穫の時なかなか抜けなかったこと
 水をやるのが大変だった

なしの収穫
 農業は楽しいけれど汚れる
 特になし 9

Q 7 今回の農業体験に行く前に心配だったこと。(複数回答)

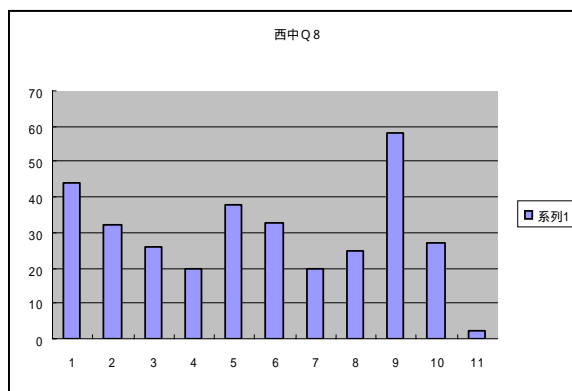
- | | | |
|----|-------------|----|
| 1 | はじめての仕事をする | 15 |
| 2 | 仕事で疲れる | 14 |
| 3 | 暑くて大変 | 30 |
| 4 | 農家の人はどんな人かな | 39 |
| 5 | 農家に泊まる | 39 |
| 6 | 農家の人と話す | 23 |
| 7 | 家族と離れる | 29 |
| 8 | 食事 | 8 |
| 9 | 病気 | 12 |
| 10 | その他 | 6 |

(農家の様子 犬 害虫 2 車酔い 2 起床)



Q 8 今回の農業体験に行く前に楽しみだったこと。(複数回答)

- 1 農業体験ができること 44
- 2 農家の人はどうな人かな 32
- 3 農家に泊まること 26
- 4 農家の人と話すこと 20
- 5 農家の人と食事を作ること 38
- 6 千代に行けること 33
- 7 田んぼや畑ですごせる時間 20
- 8 動物や虫とのふれあい 25
- 9 友達と農家に泊まること 58
- 10 食事のこと 27
- 11 その他 2
(友達と遊ぶこと 寝る前)



Q 9 今回の農業体験についての自己評価

	(肯定)	+ 2	+ 1	- 1	- 2 (否定)
(1)充実した体験	6 3	1 2	4	0	
(2)農家の人との話	6 2	1 2	5	0	
(3)友達の協力	6 3	1 6	0	0	
(4)自然の素晴らしさの実感	5 6	2 0	3	0	

Q10 今回の農業体験で一番心に残ったことは

ジャガイモ掘り 1 4

ジャガイモ掘りで、土の中からたくさんのジャガイモが出てきたこと 3

ジャガイモを掘って食べたこと

農作業(ジャガイモ以外) 9

草取り 3

ブルーベリー畑の草取り

ミョウガを植えたり、畑の畝を作ったこと

牛の乳搾り 牛の世話をしたこと

まきわり

トラクターの運転

夕食作り 1 7

みんなで五平餅を作ったこと 1 1

竹でご飯を作って食べたこと

自分たちでご飯を作って食べたこと。

ウインナーを作ったり食べたりしたこと 2

自分たちでご飯を作って食べたこと。

焼き肉をして食べたこと

農家の人と一緒に 1 3

農家の人と一緒に農業をやったこと 2

農家の人と一緒に夕食を作ったこと
 農家の人と昼ご飯を作った
 農家の方とご飯を食べたり、一緒に仕事をしたこと 2
 農家の人と一緒にそばを作ったこと
 農家の方と一緒に過ごせたこと 2
 農家の人と色々な話ができたとこと 3
 自分たちの質問に明るく応答してくれた
 農家の人々が農業を楽しそうにやっていたこと

自然 3

滝へ行って自然の良さを感じたこと
 夜に蛍を見に行ったこと
 飯田より自然が多いこと

遊び 1 4

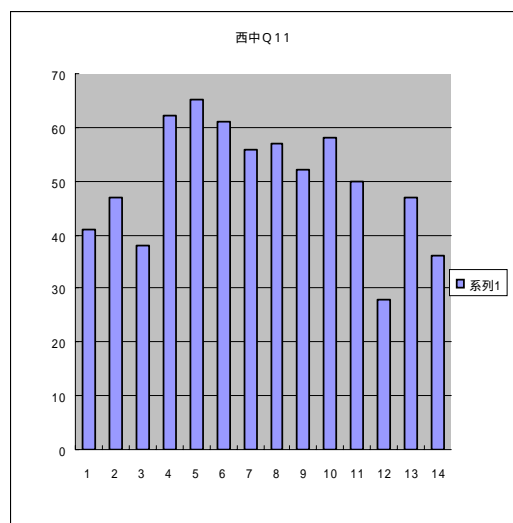
すごい暑い中仕事をして、川に入ったこと
 滝を見に行ったこと・遊んだこと 5
 川遊びや畑でキュウリを食べたこと
 川遊び 3 花火 2 トランプをやったこと カラオケ

その他の体験

鹿の解体の見学
 柿にはいろいろな形があること
 縄をなったこと 2 縄をなつて縄跳びをしたこと
 犬と猫をさわられたこと
 ポニーにのったこと 2
 滝に行ったりクリーンセンターに行ったりしたこと
 大変でも最後までやり遂げることが重要と思った

Q11 今回の農業体験で、自分で頑張ったと思うこと。(複数回答)

- | | | |
|----|----------------------|----|
| 1 | 初めての仕事に挑戦した | 41 |
| 2 | 仕事を丁寧にやった | 47 |
| 3 | 仕事を粘り強くやった | 38 |
| 4 | 友達と協力してやった | 62 |
| 5 | 農家の方の指示を聞いた | 65 |
| 6 | 仕事の後片付けをした | 61 |
| 7 | 農家の方と話した | 56 |
| 8 | 挨拶や返事をした | 57 |
| 9 | 農家での服装・マナーに気がつけた | 52 |
| 10 | 農家で手伝いをした | 58 |
| 11 | 自分の持ち物の整理整頓に気がつけた | 50 |
| 12 | 時間のけじめを大事にした | 28 |
| 13 | 好き嫌いなく食べた | 47 |
| 14 | 体調管理に気がつけた | 36 |
| 15 | その他 (迷惑をかけないようにした) | |



Q12 今回の農業体験を通して感じたことで、これから将来を歩んでいくのに大切だと思ったことはどんなことか。

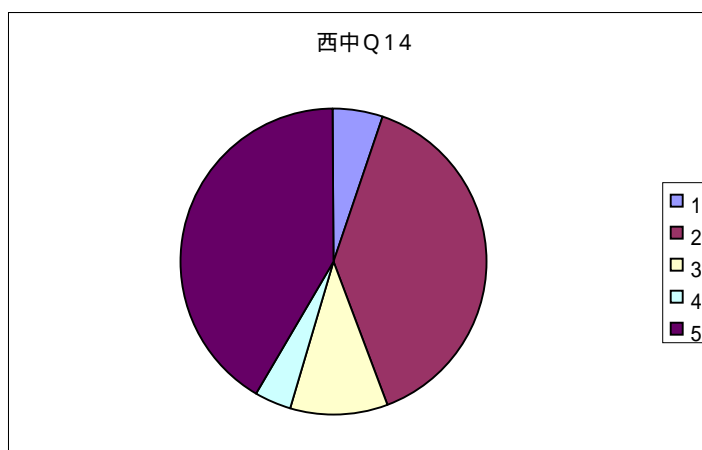
	(肯定)	+ 2	+ 1	- 1	- 2 (否定)
(1) 新しいことに積極的に挑戦すること	35	33	8	1	
(2) 最後まで粘り強く頑張ること	38	33	5	1	
(3) 友達と協力すること	51	23	3	0	
(4) 挨拶やマナーを大事にすること	53	24	0	0	
(5) だれとでも話をすること	53	19	1	1	
(6) 体調管理に気をつけること	36	27	13	1	
(7) 学校でまずしっかり勉強すること	28	34	12	3	
(8) 農業についての興味・関心	33	35	8	1	

Q13 今回の農業体験を通して、農業について感じたことはどんなことか。(体験前との比較)

	(肯定)	+ 2	+ 1	- 1	- 2 (否定)
(1) おもしろそうな職業だと感じた	40	25	8	3	
(2) 楽しそうな職業だと感じた	33	28	4	2	
(3) 気楽にできそうな職業だと感じた	15	23	30	9	
(4) 体を使う大変そうな職業だと感じた	32	33	10	2	
(5) 厳しい環境にある職業だと感じた	22	31	15	9	
(6) 頭を使う職業だと感じた	14	36	22	4	
(7) 自分にできそうな職業だと感じた	14	27	30	7	
(8) 社会に役立つ職業だと感じた	40	23	14	1	
(9) もうかる職業だと感じた	8	20	43	7	

Q14 今回の農業体験を通して、将来、農業をしてみたいと思いましたか。

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1 将来、農業をぜひしてみたいと思うようになった | 4 (5%) |
| 2 将来、農業をしてもいいかなと思うようになった。 | 30 (39%) |
| 3 将来、農業をしてみたいと思わないようになった。 | 8 (10%) |
| 4 将来、農業をしたくはないと思うようになった。 | 3 (4%) |
| 5 したいとか、したくはないとかは思わなかった。 | 32 (42%) |



Q15 これからの飯田市の農業、あるいは日本の農業について、あなたの考えは。

体験を通して農業の楽しさを知ってもらう

- ・農業の楽しさをみんなに知ってもらって農業を増やしていく。
- ・農業はとてもいいので、みんなにやってもらって増やしていきたい。
- ・農業は楽しみながらできるということが分かったので、このような考えを多くの人が感ずれば、農業をする人が増えるかもしれないと思った。
- ・もっと農業をする人が増えて欲しい。そのためには農業の楽しさを知って欲しい。
- ・農業は見ているだけでは分からない。やってみて初めて実感できる楽しさがある。
- ・これからもっと農業体験をやっていききたいです。
- ・農業体験を全国でたくさんやれば、農業をやる人が増えると思う。
- ・農業体験をして、いろんな人にやってもらって、農業について知ってもらうこと。

若い人が農業を継げるように

- ・若い人がもっと農業をやった方がよい。(後を継げばよい) 4
- ・農業を継ぐ人が増えればよい。 2
- ・農業に就く、若い人を増やしていく。
- ・大変な農業だけど、若い人もやればよいのと思った 2
- ・若い人も農業をやっていけば、食物も増えて節約しながら生活できると思う。
- ・いろんな人が農業に積極的に参加する
- ・これからはもっと若い人たちに農業の素晴らしさを感じられるようにしたい
- ・年配の人が農業をやっているから若い人もやっていった方がいい
- ・だんだん農業をやる人が減ってきているので、少しでもやってみようと思ったらやればよいと思う。

これからの日本の農業について

- ・国産のものは安心しておいしいことを伝えていく
- ・化学肥料を使わない農業。そして野菜などをブランド品にすればよい。
- ・無農薬で安心・安全なものを作る 2
- ・外国からの輸入だと有害な農薬など健康上心配だから、国産のもので無農薬な安心して食べられる野菜などを作って売ればよい。
- ・難しいだろうけど外国にないものを作って売ること。同じものだと外国の方が安いから、あんまり買ってもらえないと思う。
- ・輸入はあまりしない方がいい。農家の人を増やし、安心安全な自分の国で作った野菜の方がよい
- ・日本で農業をやる人を増やす法律を出して、自給率が100%以上になるようにして欲しい。
- ・自給率を上げた方がよい。農業は大変だけど大切だと思った。
- ・外国からの輸入が多いので、日本人たちもいっぱい作ればよいと思う。
- ・輸入ばかりしないで、もっと日本の農家を増やした方がよい。
- ・輸入もしなきゃいけないけど自分が食べるものは自分で作った方がいい。
- ・外国のものが多く、自給率が低いので日本で農業する人が増えて欲しい。
- ・たくさんの人が農業をやって、自給率を上げたらいいと思う。

- ・農業は大切な仕事なのでもっと増やせばよい。そして、外国からの輸入を減らせるようになるといい。
- ・日本でいろいろ作って食べられるようにする。
- ・もっと野菜などを安くしたらよいと思う
- ・日本の食べ物が減っているから、自分たちが食べる分はとった方がよい。
- ・トマトとかキュウリなど、育てやすいものは自分たちの家で作ればよい。
- ・自分で食べる野菜は、自分で作った方がいい。
- ・飯田は果樹がもっと盛んになるといい。

農業体験を通して感じたこと

- ・日本の自給率が下がっているのでもっと農業に関心を持ちたいと思った。
- ・輸入が増えている。これからの農業は、ものすごく大変そう。しかし、困っている農家の人は楽しそうに農業をやっていた。そんな農家の人に何かしてあげたいと思った。地元の野菜を買ったりして役立ちたいと思う。
- ・農家をやっている人はほとんどが老人だから大変そう。
- ・農家が減ってきているので残念だ。
- ・農業をやっている人に感謝したい。
- ・機械でなくて、手作業も大切と思った。
- ・日本の農業は、今、とても大変だと思う。

(全体の考察)

- 1 西中の生徒の家の約40%が、何らかの形で農業をやっている。そして、農業をやっている家の約3分の2の家の生徒が、農作業の手伝いをしている。
- 2 約95%の生徒が幼稚園、保育園、小学校で、農業体験をしてきている。米作り、野菜作りがほとんどである。
- 3 その農業体験の中で印象に残ったものとして多くの生徒があげているのは、収穫した体験、そして収穫したものをみんなで食べた体験である。苦労して育てたものが収穫できた時の喜びは、格別なものだったのだろう。
「土がぬるぬるしていて気持ちよかったこと」「稲を鎌で切り取れたこと」「サツマイモの収穫の時たくさんの人で抜いたこと」「大根がなかなか抜けなかったこと」などが、印象深いこととして記されている。栽培した時の喜び、自分ができた喜び、みんなと力を合わせられた喜び、思いがけない「感覚体験」などが深く心に残るのだろう。
ただ生徒の表記の中に、「稲植え」「米の稲を植える」「米作りの苗を植える」というのがあり、体験したことと知識が結びついていない生徒も多くいる。
- 4 体験前の心配事として「農家の人」「農家に泊まること」をあげている。「農家」というイメージを、子どもたちはどのようにもっていたのだろうか。負のイメージとして持っていたならば、体験によってそのイメージは払拭されたであろう。
- 5 農業体験で楽しみなこととして、「農業体験」は勿論であるが、「友達と農家に泊まること」を多くの生徒があげている。修学旅行と違い3～4人のグループでの宿泊なので、友達との関係づくりを期待しているのだろうか。
- 6 今回の農業体験については、どの生徒も充実した体験ができたと評価している。農業体験の内容が充実していたこと、また農家の人が温かく迎えてくれたことなどがその要因であろう。

- 7 印象に残った体験として、農業体験ではジャガイモの収穫を上げている生徒が多い。実施日が、ジャガイモの収穫期に重なったためであるが、たくさんのジャガイモが出てきたこと、そして取れたてのジャガイモのおいしさに感動した生徒が多くいたようだ。また「夕食作り」あるいは「農家の人と一緒にしたこと」をあげた生徒も多い。夕食をみんなで作って食べた喜び、そして農家の人に温かく受け止めてもらった喜びが、生徒たちの思い出を作っているのだろう。
- 8 千代では農業体験だけでなく、滝を見に行ったり、虫を観察に行ったり、川遊びをしたり、ポニーに乗せてもらったりして、千代の自然も楽しめたようである。
- 9 Q11の農業体験で頑張ったこととして、「農家の方の指示を聞いた」「農家の方と話した」「返事や挨拶をした」など、農家の方とのかかわりをあげている生徒が多い。農家という環境の中では、当然農家の方とコミュニケーションをとることが必要になってくる。そこを生徒たちは課題にし、努力したのだろう。
- 10 この農業体験を通して、生徒たちは何を学んだのか。Q12の問いからは、「挨拶やマナーを大事にすること」「だれとでも話をする事」「友達と協力すること」の三点が浮かび上がってくる。このことは、前述したQ11と同じような傾向にある。
- 11 農業についてのイメージでは、「おもしろそうな職業」「楽しそうな職業」と感じながらも「大変そうで厳しい環境にある職業」と感じている。今回の体験では、楽しい思いをさせてもらったが、農家の方の話の聞いたりして大変そうだと感じたのだろうか。
また、「社会に役立つ職業」と感じながらも「もうからない職業」とも感じている。
- 12 「将来農業をしてみたいか」という問いに対しては、「農業をしてもいいかなと思うようになった」と答えた生徒が、約40%いた。これは3年前の調査(45%)と似たような数値である。こうした生徒たちには、さらに農業体験の機会を与えていきたい。
- 13 これからの日本の農業について、体験したことを基に考えてもらった。中学生らしい、貴重な提言も見られる。
まずは「体験を通して農業の楽しさ知ってもらおう」ということを多くの生徒があげている。それは、自分たちが今回実感したことである。「農業は見ているだけでは分からない。やってみて初めて実感できる楽しさがある」と書いた生徒がいたが、まさにその通りであろう。
- 14 農家の後継者について、課題と感じてきた生徒が多い。「若い人が継げるように」と書いているが、その方策について書いている生徒はいない。
- 15 日本の農業のあり方については、「安心安全」「ブランド」「自給自足」などをキーワードとして提案している。現在の生徒が持っている知識・体験から考えられる内容としては、評価できるものである。
- 16 「農業をやっている人に感謝したい」と書いてきた生徒がいる。お世話になった農家の方の働く姿を見たり、農業に対する思いを聞くことで感じたことなのだろう。「地元の野菜を買ったりして役立ちたいと思う」「もっと農業に関心をもちたいと思った」など、農業の問題を自分の方へ引き寄せて考えようとしている生徒もいる。こうした生徒の声を大事に取り上げ、多くの生徒に紹介しみんなで考え合わせたい。